

# 環境報告書2011

札幌大同印刷株式会社

## 私たちは 表現・言論・出版の自由を守り 印刷文化を通して 健全な社会の発展に貢献する

私たちは お客様の志向を十分に認識し喜ばれ 信頼される企業を創造する

私たちは 職業人としての誇りと自覚をもって 自己の能力を研鑽し発揮するよう努力する

私たちは 互いの人間性を尊重し 幸福の実現を目指す

制定1991年1月1日

### トップコメント



札幌大同印刷株式会社  
代表取締役社長

本間 翼

昨年、東日本大震災を始め世界各地で自然の脅威を改めて認識させられたことで、私たち企業市民として、地域社会との共生、持続可能な社会を構築することの重要性を再認識することとなりました。

私たちは、ものづくりにこだわり続けるとともに、そのために使われるエネルギーはもちろん、事業活動のあらゆる場面で環境への負荷などを想定してきました。しかし、昨年は震災の影響

もあり、前年と比較できる数字ではないかもしれませんが、様々な環境保全活動に取り組んできた結果、まだまだ見直す点は多くあると感じました。

本年は、リオデジャネイロで「国連持続可能な開発会議(リオ+20)」の開催年でもあります。「グリーン経済」と「持続可能な発展に向けた制度的枠組み」が焦点となり、世界に新たなビジョンが示されますが、まず、私たちが小さなことから改革するという意識を持つことで、大きな「うねり」となるのではないかと考えています。

この環境報告書は、その「うねり」となる小さな一つだと考えます。多くの皆さまに読んでいただき、私たちの取り組みを知っていただくとともに、その先にある様々な地球環境問題を考えるきっかけとなれば嬉しく思います。

### 報告書概要

#### ■ 環境報告書発行の目的

「環境報告書2011」は、札幌大同印刷の環境保全活動の情報開示を図るツールだけではなく、札幌大同印刷を支えて頂く多くのステークホルダーとの対話を行うための重要なツールと考えています。

尚、限られた誌面の中で、活動のすべてを掲載することは出来ませんが、札幌大同印刷が取り組む等身大の活動報告としてご理解を頂ければ幸いです。

#### ■ 対象期間

2011年1月1日～12月31日

2011年度の活動を中心としましたが、一部の項目については過去及び現在継続中の物も含まれております。

#### ■ 対象組織

札幌大同印刷株式会社 全事業所

#### ■ 対象範囲

札幌大同印刷株式会社における環境保全活動や実績を中心に掲載しています。

#### ■ 本報告書の仕様

インキは一部植物油を含む環境に優しい植物油インキ、用紙は事業活動によって余った紙を使用(リデュース=廃棄物の発生抑制)しています。

### 環境方針

#### ■ 理念

私たちは健全で美しい地球環境の保全を最重要課題のひとつととらえ、印刷及び印刷関連事業、マルチメディア事業の推進と地球環境保全との調和に努め、地球に優しい事業活動を継続して実践し、豊かな自然環境を将来世代へ引き継ぎ、北海道の企業として快適な地域社会の実現に貢献します。

#### ■ 基本方針

1. 事業活動全般によって生じる環境への影響を認識し、環境目的・目標を定め、環境汚染の予防を含め、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
2. 事業活動全般にかかわる環境関連の法律、規制、協定等を順守するとともに、自主基準を定めて管理し、環境リスクを回避します。
3. 環境保全のため、次の項目を環境管理における重点テーマとして取り組みます。
  - 1) 省資源・省エネルギーの推進
  - 2) 車両による排出ガスの管理と削減
  - 3) 製造過程で使用する有機溶剤などの管理と削減
  - 4) 廃棄物の管理と削減、リサイクル化
  - 5) 製品事故の削減
  - 6) 環境に配慮した資材、企画の提案とお客さまサポート
  - 7) 環境情報の公開
  - 8) 地域社会への貢献
4. 環境方針を達成するため環境目的・目標を設定し、全事業所・全従業員をあげて環境管理を推進します。
5. 環境方針は札幌大同印刷で働く、または組織のために働くすべての人に周知し、環境保全の意識向上に努めます。また、利害関係者への周知により環境マネジメントシステムの理解と協力を要請すると共に一般の人にも開示し、入手可能とします。

制定 2003年 3月 1日

改訂 2009年 3月 1日

### 会社概要

■ 商号 札幌大同印刷株式会社

■ 創業 1954年8月10日 (昭和29年)

■ 代表取締役社長 本間 翼 (ほんまたすく)

■ 所在地

[ 本社 / 制作室・製造部 ]

〒004-0003

札幌市厚別区厚別東3条2丁目1番1号

電話 011-897-9711 (代表)

[ 豊平営業所 / 営業本部・企画室 ]

〒062-0905

札幌市豊平区豊平5条5丁目2番25号

電話 011-823-6115 (代表)

■ 資本金 56,950,000円

■ 従業員数 83名 (2012年5月現在)

■ 事業概要

[ 商業印刷 ]

パンフレット/リーフレット/カタログ/  
チラシ/ポスター/メニュー/会社案内/  
社内報/報告書/雑誌/カレンダー 等

[ デジタル関連 ]

Webデザイン/システム開発/データベ  
ース構築/プログラミング 等

[ その他 ]

PR企画立案/マーケティング/ノベルティ/  
グッズ/DVD制作/屋内外広告看板/イ  
ベント事業の企画運営 等

# 環境目的・目標と事業活動による環境負荷データ

事業活動によって生み出されるさまざまな環境データを基に環境への目的・目標を定め、目的・目標の達成状況を確認するため、環境活動データの集計・把握しています。

## 環境目的・目標及び実績評価

※自己評価 ○目標に対し実績達成 △目標に対し実績未達成

| 重点テーマ          | 環境保全活動目標           | 2011年度実績                    | 評価 |
|----------------|--------------------|-----------------------------|----|
| 省資源・省エネルギーの推進  | ■ 電力使用量の削減         | クールビズの実施 前年度比4.39%削減        | ○  |
|                | ■ コピー用紙の削減         | 前年度比13.85%増加                | △  |
|                | ■ 印刷予備紙率13.0%維持    | 印刷予備紙率12.97% 前年度比0.26%削減    | ○  |
| 車両排出ガスの削減      | ■ エコドライブの推進        | エコドライブの徹底・低公害車の導入を実施        | ○  |
| 有機溶剤等の削減       | ■ 揮発性有機化合物(VOC)の削減 | 環境対応品調査、検証を実施したが代替品の該当は無かった | △  |
| 循環型社会形成の推進     | ■ 廃棄物の削減           | リサイクル化の推進を実施 前年度比11.27%削減   | ○  |
| 製品事故の削減        | ■ 製品事故の削減 ※チャレンジゼロ | 工程毎チェックリストの掲示 前年度比13件削減     | ○  |
| 環境パートナーシップの推進  | ■ 大同特色インキの提案率35.0% | 受注提案率57.8% 前年度比20.3%増加      | ○  |
|                | ■ 環境にやさしい紙の提案      | 提案の継続を実施                    | ○  |
|                | ■ 環境配慮型製品の提案       | 提案の継続を実施                    | ○  |
| 環境コミュニケーションの推進 | ■ 環境情報の公開          | 環境報告書の発行 ホームページでの情報公開       | ○  |
|                | ■ 地域社会貢献           | さっぽろキャンドルナイト・環境科学展などに参加協力   | ○  |

## 環境データ



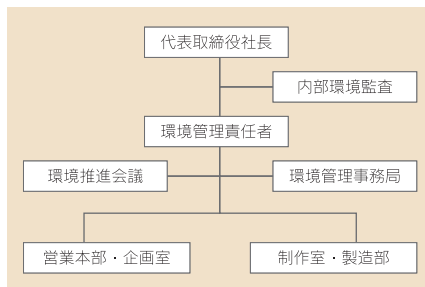
# 環境マネジメントおよび環境保全活動の概要

環境目的・目標を達成するために事業活動の様々な場面において施策に取り組み、環境保全活動の継続的な維持・改善・向上に努めています。

## 環境保全推進体制

札幌大同印刷は、効果的な環境マネジメントの運営を推進するためにPDCAサイクルを継続的に行い、代表取締役社長及び環境管理責任者のもと、役割と権限を明確にし、環境管理事務局・各事業所の環境保全担当者と連携を図り、環境活動を円滑に行っています。

### ■ 推進体制



## 環境教育

環境問題の基礎知識や継続的な改善を図るため、全従業員を対象に教育を実施しています。

また、部門独自の取り組みと日常の環境保全活動の維持向上を目的とする部門教育や環境マネジメントの専門的な知識などの習得を目的としたスタッフ・内部環境監査員の専門教育など随時実施しています。



## 法令等の順守

札幌大同印刷の事業活動、製品及びサービスにおいて、環境側面に適応される環境関連法規制や地域の条例・協定などを順守することはもとより、要求される規制の基準に対してより厳しい自主基準を設け、環境汚染の未然防止に努めています。

2011年度において、環境関連法規制等に関する違反や指摘、指導などありませんでした。

### ■ 関連する主な環境法規制

水質汚濁防止法/下水道法/労働安全衛生法/PRTR法/グリーン購入法/大気汚染防止法/消防法/札幌市火災条例/廃棄物の処理及び清掃に関する法律/札幌市生活環境に関する条例/北海道公害防止条例/札幌市廃棄物の減量及び処理に関する条例 など

## 省資源・省エネルギーの推進

### ■ 電力使用量の削減

CTPの導入により印刷工程のデジタル化を推進。フィルムを使用せずコンピューターからオフセット印刷用のPS版に直接データを出し、制作・刷版・印刷までの工程の作業時間を大幅に短縮しました。

また、オフィス活動においては、クーリビズの実施や照明未使用箇所の部分消灯、冷暖房の温度設定管理、離席時のパソコンモニター電源OFF、省エネ機器の導入などに取り組んだ結果、前年比で4.39%削減することが出来ました。

### ■ コピー用紙使用量の削減

札幌大同印刷は、両面出力や裏面の再利用、PDF校正によるメールの活用、営業日報のデジタル化などの取り組みを継続的に行っています。

また、製本工程時に発生する印刷用紙の断裁紙片を有効的に利用するなどに取り組んだ結果、前年比で13.85%増加してしまいました。

近年最高の使用量となってしまいましたが、原因として震災の影響などにより、主に印刷損紙による再利用が大幅に減少したことなどが上げられますが、改めて教育など周知を図り意識を高め、コピー用紙の削減に努めます。

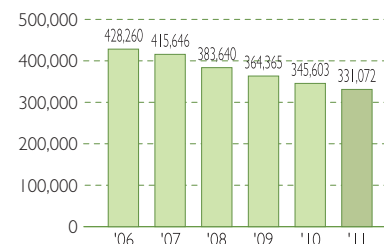
### ■ 印刷予備紙13.00%維持

札幌大同印刷は、事業活動により大量な紙を使用していることから、印刷する位置やインキ濃度を合わせるなど、印刷時の試し刷りに使用される印刷予備紙の削減に努めています。

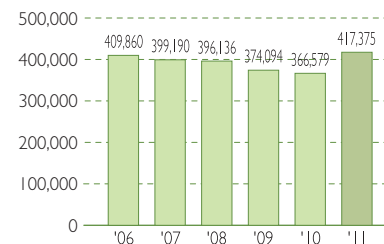
CTPによるデジタル化の推進、損紙の再利用などに取り組んだ結果、前年比に対し0.26%削減。また、13.00%の目標に対して0.03%削減しました。



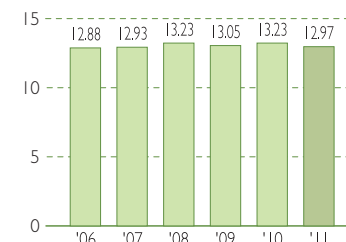
### ■ 電力使用量 (kw)



### ■ コピー用紙使用量 (A4/枚)



### ■ 印刷予備紙率 (%)



### ■ PDCAサイクル

Plan(計画)・Do(実施・運用)・Check(点検・評価)・Action(見直し)という4つの観点から、スパイラルに継続的改善を図るマネジメントシステム管理の手法。

### ■ CTP (Computer To Plateの略語)

パソコンで作成したデータを、中間工程である製版フィルムに出力せず、直接刷版にて印刷機で使用するPS版に焼き付ける方法。

### ■ 損紙

印刷や製本作業中に様々な要因から、製品として使用できなくなった用紙のことで、別名ヤレともいう。

## 車両排出ガスの削減

### ■ エコドライブの推進

アイドリングストップ、暖機運転の短縮、法定速度遵守の徹底などエコドライブに関する知識の啓発および実践に取り組むとともに、燃費の向上と排出ガスに含まれる窒素酸化物や二酸化炭素などの排出量が従来の自動車に比べて少ない低排出ガス基準レベル認定自動車導入の際に積極的に選択しています。



## 循環型社会形成の推進

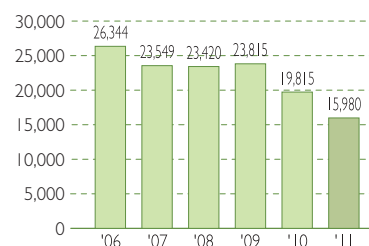
### ■ 廃棄物の削減

廃棄物の適正処分のため、排出から処分まで自主基準期日を設定し、処分終了までの監視をマニフェスト管理票にて管理しています。また、処理委託業者の許可証有効期限も定期的に確認しています。

■ 一般廃棄物排出量 (m<sup>3</sup>)



■ 産業廃棄物排出量 (kg)



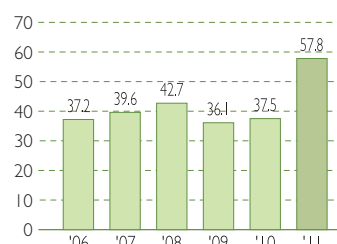
## 環境パートナーシップの推進

### ■ 環境に配慮した印刷物(大同特色インキ・印刷用紙など)の提案

札幌大同印刷は、大同特色インキとして無駄になるインキを極力減らすため、使用頻度の高い特色インキを選定した見本帳を用意し、特色を使用する場合に、お客さまに出来るだけ見本帳の中からお選び頂く提案を行った結果、受注提案率が前年度比で20.3%増加しました。

また、ライフサイクルアセスメント(LCA)の観点から、二酸化炭素の削減や廃棄物の増加などを抑制する再生紙。森林の生態系を守るために管理された森林から産出される紙や森林の健全な生育を促すために木の一部を伐採した木材を配合した間伐材紙など、環境に配慮した紙の提案をお客さまに行っています。

■ 大同特色インキの提案受注率 (%)



## 有機溶剤等の削減

### ■ 揮発性有機化合物(VOC)の削減

オフセット印刷機に付属するブランケット胴洗浄用溶剤に含まれるトルエンは、揮発性有機化合物(VOC)として札幌市条例の規制対象となることから、環境対応品への転換を図るため、代替品の検証に取り組みましたが、2011年度において代替品となる環境対応品はありませんでした。

また、従業員の安全と健康を守るため労働安全衛生法有機溶剤中毒予防規則に則り、有機溶剤等の健康診断を年2回実施しています。

## 製品事故の削減

### ■ 製品事故の削減 ※チャレンジゼロ

印刷の代表的な製品事故として誤字・脱字・色間違い・汚れ・色ムラなどが挙げられますが、製品事故の発生を未然に防ぐために作業チェックリストを作成するなど製品事故の予防対策を継続的に行いましたが、前年比で12件削減しました。

製品事故が発生した際には、速やかに事故原因の追及と対策を講じ、全従業員に製品事故の情報を共有し、改善策を検討し再発防止に努めています。

## 環境コミュニケーションの推進

### ■ 環境情報の公開

ステークホルダーとの対話を行うための重要なツールとして、環境報告書を2003年度より発行しています。

また環境報告書はホームページからもダウンロード出来るとともに、主な環境への取り組みを随時公開しています。



### ■ 低排出ガス基準レベル認定自動車

NOx(窒素酸化物)やPM(粒子状物質)など排出ガス低減に向け、国が定めた自動車の排出ガス基準に対応した低排出ガス車制度の認定を受けた自動車。

### ■ 揮発性有機化合物

(VOC=Volatile Organic Compoundsの略語)  
印刷機械の洗浄剤に含まれるトルエンなどの物質で、大気中の光化学反応により光化学スモッグを引き起こす原因物質の一つとされています。

### ■ マニフェスト管理票

産業廃棄物の収集・運搬、中間処理、最終処分などを委託する場合、排出者が委託者に対して適正な処理が行われたことを確認する管理票のこと。

### ■ ブランケット胴

オフセット印刷機の胴のうち、印刷圧を生むゴムブランケットを巻いた中間胴の事。版胴上の画像は一度このブランケット胴に転移され、さらに紙に再転移されます。

### ■ ライフサイクルアセスメント

(LCA=Life Cycle Assessment)  
その製品に関する資源の採取から製造、輸送、使用、廃棄などすべての段階を通して環境影響を定量的、客観的に評価する手法。

# 環境コミュニケーション

社会の一市民として地域社会に根ざした活動を応援するとともに、地域社会とのコミュニケーションを大切にしています。

## さっぽろキャンドルナイト2011

■ さっぽろキャンドルナイト実行委員会

2011年6月15日～7月7日までの間、「明かりを消したら、想いが灯る 灯きを消して、スローな夜を」世界に誇れる環境文化都市札幌の実現を目指そう」というさっぽろキャンドルナイト実行委員会の呼びかけに賛同し、さっぽろキャンドルナイト2011に参加・協力しました。

また、参加者の交流の場として開催されたキャンドルナイトミーティングへの参加やお客さま・取引先などにキャンドルナイトへの参加を呼びかけ、パンフレットやキャンドルを配布するとともに、自社ホームページでの掲載や残業の抑制などに取り組みました。



## ラブアース・クリーンアップ in 北海道 2011

■ NPO法人北海道市民環境ネットワーク

2011年6月11日、地球の未来を考え自然やかけがえのない地球を愛するために、まず身近な地域を愛することから始めようと考え、誰でも参加できるごみ拾いから行動して行こうという北海道市民ネットワークによる「ラブアース・クリーンアップ in 北海道 2011」の呼びかけに賛同し、6月の環境月間に合わせて事業所周辺のごみ拾いを実施しました。

総勢47名が参加し、燃えるごみやビン・缶・ペットボトルなど総重量約15.7kgのごみを回収しました。



## アースデイ EZO 2011

■ アースデイEZO実行委員会

2011年5月22日、北海道で地球・自然・人間・文化など、幅広いテーマで活動するNPO・NGO・市民団体・個人などがヒトツにつながって、北海道で大きな力を生み出したいというアースデイEZO実行委員会の呼びかけに賛同し、「アースデイEZO 2011～地球のことを考えて行動する日」に参加・協力をしました。

オフィシャル会場の一つ大通公園2丁目会場では、実行委員会の運営協力や会場では環境保全に携わる人たちの話に耳を傾けるなど、改めて地球のことを考えるきっかけとなりました。



## リングブルの寄贈

■ 厚別6小中学校プルネッツ

2011年6月27日、リングブルを集めてリサイクル業者にて換金して、車椅子を福祉団体などに寄贈しようとリングブルを収集してきましたが、本社のある厚別区の6つの小中学校の児童生徒たちもリングブルを収集していることを知り、地域の子どもたちの活動を応援しようと、これまで収集してきたリングブル約20Kgを「厚別6小中学校プルネッツ」に所属する小野幌小学校に寄贈しました。

札幌大同印刷は、今後も地域の活動に積極的に協力していきます。



## 第6回 環境科学展

■ 札幌市青少年科学館

2011年10月22日23日、札幌市青少年科学館特別展示室を会場に、環境問題に日頃から取り組んでいる企業・団体の活動を紹介する第6回環境科学展に参加しました。

印刷工程に沿ってどのように環境配慮が行われているかのパネル展示や環境報告書の配布、「どうぶつめりえ」のダイジェスト版を配布して子どもたちに自由に動物に色を着色してもらいました。2日間で約5,300人が訪れ大盛況となりました。



## 環境報告書展

■ 札幌市環境局／札幌市環境プラザ

2011年2月11日～14日の間、事業者と社会とを結ぶ環境コミュニケーションの重要なツールである環境報告書などを収集し、広く札幌市民などに公開する場として「環境報告書展」が大通地下街オーロラスクエアで開催され、札幌大同印刷は環境報告書の配布しました。また、「環境報告書展」は札幌市環境プラザに移動し、2011年2月15日～20日の間、「環境活動紹介展」として市民団体やNPOなどの報告書とともに展示配布されました。



## 東日本大震災被災地への支援

2011年3月11日に発生した東日本大震災直後、被災地の復興や被災された人たちに役立てていただこうと、従業員が社内で義援金を募り、日本赤十字社を通じて被災地へ寄付しました。

また、被災地に送られてくる物資の中で高校生向けの夏服が不足していることから、夏服を届けたいと現地で活動する市民団体からの呼びかけにより、Tシャツやジャージ、ヘアゴムなどを届けました。



## 札幌市円山動物園応援グッズ

地球や動物たちの未来のことを楽しく考えるきっかけづくりとして、札幌市円山動物園にいる動物たちをモデルにした「どうぶつめりえ」「ZOONOTE」を公認グッズとして制作販売しています。札幌大同印刷は、販売した収益金の一部を動物たちの食べ物代として札幌市円山動物園に寄付しています。



どうぶつめりえ

## アースデイ・カフェ

札幌大同印刷のホームページ内で環境情報を発信する「ecorogy report」にて、札幌大同印刷が環境保全活動を推進する中で出会った、自然環境・環境教育・地球温暖化防止などの地球環境問題に取り組む個人・団体・施設などの様々な視点から北海道で地球のことを考えて行動する人たちにインタビューし、活動の紹介をしています。



## 環境配慮型製品の実績(一例) 紙やインキ、グリーン電力などの環境配慮を行いました。

### ■ アースデイEZO実行委員会 様



「アースデイEZO2010 実施報告書」

### ■ NPO法人 ねおす 様



「子ども農山漁村交流プロジェクト」

### ■ さっぽろキャンドルナイト実行委員会 様



「さっぽろキャンドルナイト2011」  
ポスター・パンフレット・報告書などの広報物一式



### ■ 株式会社札幌ドーム 様



「CSRレポート 2011」

### ■ 北海道大学大学院環境科学院 IFES-GCOE 環境教育研究交流推進室 様



地球環境講演会「サイエンスカフェ」

### ■ NPO法人 グリーンファンド 様



「高校生と考えるキッチンECO」

### ■ 札幌市環境プラザ 様



「温暖化ってどんなこと？」



「野田知佑さん講演会」

# Environmental Report 2011



札幌大同印刷株式会社  
環境報告書2011

[ お問い合わせ先 ]

札幌大同印刷株式会社 環境管理事務局  
〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条2丁目  
TEL 011-897-9711 FAX 011-897-9715  
<http://www.dioce.co.jp>



2012年6月発行